



就学前児童

(小学校入学前の児童)

二宮町子ども・子育てに 関するアンケート調査



町民の皆さまには、日ごろから次世代育成支援行政にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

町では、平成24年度に新たに制定された「子ども・子育て支援法」に基づき、平成27年度から5カ年を計画期間とする「二宮町子ども・子育て支援計画」を策定することとなりました。

計画の策定にあたり、子ども・子育て支援に関する生活実態やご要望・ご意見などを把握するため、「二宮町子ども・子育てに関するアンケート調査」を実施いたします。

ご回答いただきました内容はすべて統計的に処理されます。また、無記名でご回答いただくため、お答えいただいた方の個人情報が漏れたり、ご迷惑をおかけしたりすることは一切ございません。お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。



平成25年10月

二宮町長 坂本 孝也

ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。



二宮町 健康福祉部 子ども育成課 子育て支援班

TEL 0463-71-3311 内線291 FAX 0463-73-0134

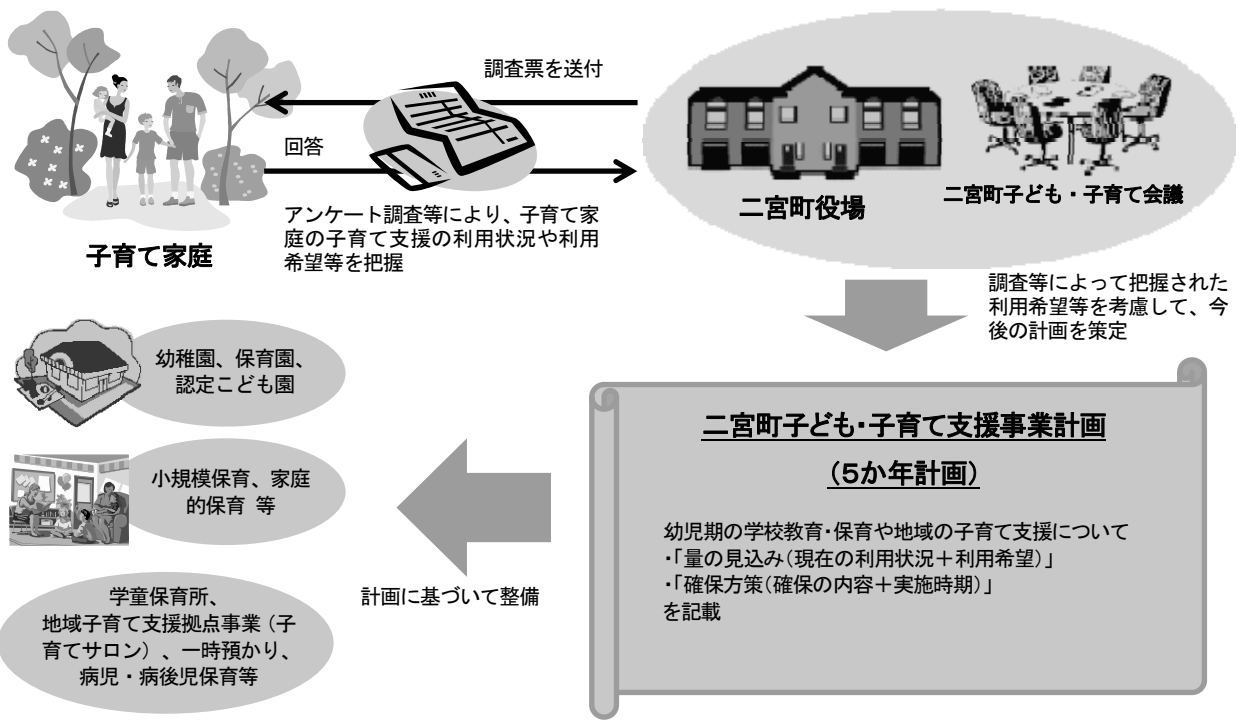
E-mail kodomo@town.ninomiya.kanagawa.jp

[調査票のご記入にあたってのお願い]

1. 特にことわりのある場合以外は、あて名のお子さんについてご記入ください。
2. アンケートには、お子さんの保護者の方がご記入ください。
3. ご回答は、選択肢に○印をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合があります。
4. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
5. 数字で時間(時刻)をご記入いただく場合は、24時間制(例：午後6時→18時)でご記入ください。
6. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がありますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。特にことわりのない場合は次の設問にお進みください。

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れて 11月12日(火)までにご返送ください。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に活かされます



お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

1. 一色	2. 緑が丘	3. 百合が丘1丁目
4. 百合が丘2丁目	5. 百合が丘3丁目	6. 中里
7. 元町北	8. 元町南	9. 富士見が丘1丁目
10. 富士見が丘2丁目	11. 富士見が丘3丁目	12. 松根
13. 上町	14. 中町	15. 下町
16. 梅沢	17. 越地	18. 茶屋
19. 釜野	20. 川匂	

封筒のあて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 あて名のお子さんの生年月月をご記入ください。(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

平成 年 月生まれ

問3 あて名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数 人 末子の生年月 平成 年 月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問6 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他 ()

あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問12 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない	⇒(1)-1へ
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、 産休・育休・介護休業中である	
3. パート、アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない	
4. パート、アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、 産休・育休・介護休業中である	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	⇒(2)へ
6. これまでに就労したことがない	

(1)-1 (1)で「1. ~4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）

1週当たり	□	日	1日当たり	□	□	時間
-------	---	---	-------	---	---	----

(1)-2 (1)で「1. ~4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず（例）08時～18時のように、24時間制でお答えください。（□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）

家を出る時刻	□	□	時	帰宅時刻	□	□	時
--------	---	---	---	------	---	---	---

(2) 父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号 1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、 育休・介護休業中ではない	⇒(2)-1へ
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、 育休・介護休業中である	
3. パート、アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、 育休・介護休業中ではない	
4. パート、アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、 育休・介護休業中である	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	⇒ 問14へ
6. これまでに就労したことがない	

(2)-1 (2)で「1. ~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。
就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。）

1週当たり	<input type="text"/>	日	1日当たり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時間
-------	----------------------	---	-------	----------------------	----------------------	----

(2)-2 (2)で「1. ~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず（例）08時～18時のように、24時間制でお答えください。（□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。）

家を出る時刻	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時	帰宅時刻	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時
--------	----------------------	----------------------	---	------	----------------------	----------------------	---

問13 問12の(1)または(2)で「3.4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方
 にかがいます。該当しない方は、問14へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

- 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
- 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

- 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
- 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問14 問12の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にかがいます。該当しない方は問15へお進みください。
 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください(数字は一枠に一字)。

(1) 母親

- 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
- 2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったころに就労したい
- 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
 →希望する就労形態 }
 - ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
 - イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
 →1週当たり 日 1日当たり 時間

(2) 父親

- 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
- 2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったころに就労したい
- 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
 →希望する就労形態 }
 - ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
 - イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
 →1週当たり 日 1日当たり 時間

あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育園など、問15-1に示した事業が含まれます。

問15 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 利用している ⇒ 問15-1へ | 2. 利用していない ⇒ 問15-5へ |
|--------------------|---------------------|

問15-1～問15-4は、問15で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問15-1 あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに ○をつけてください。

- | | |
|---|--|
| 1. 幼稚園
(通常の就園時間の利用) | 2. 幼稚園の預かり保育
(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) |
| 3. 認可保育園
(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの) | 4. 認定こども園
(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) |
| 5. 家庭的保育
(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業) | 6. 事業所内保育施設
(企業が主に従業員用に運営する施設) |
| 7. 自治体の認証・認定保育施設
(認可保育園ではないが、自治体が認証・認定した施設) | 8. その他の認可外の保育施設 |
| 9. 居宅訪問型保育
(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業) | 10. ファミリー・サポート・センター
(地域住民が子どもを預かる事業) |
| 11. その他 () | |

問15-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか（問15-1で複数選択をした方は、その合計を記入してください）。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、□内に具体的な数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。時間は、必ず（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 現在

1週当たり	□	日	1日当たり	□	□	時間										
			(□	□	時	□	□	分	～	□	□	時	□	□	分

(2) 希望

1週当たり	□	日	1日当たり	□	□	時間										
			(□	□	時	□	□	分	～	□	□	時	□	□	分

問15-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

1. 二宮町内	2. 他の市町村（ 市・町・村）
---------	---

問15-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

<ol style="list-style-type: none"> 1. 子どもの教育や発達のため 2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している 3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である 4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している 5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある 6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である 7. その他（）
--

問15-5 問15で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてに○をつけてください。

<ol style="list-style-type: none"> 1. （子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）利用する必要がない 2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている 4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない 5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない 6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない 7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない 8. 子どもがまだ小さいため（歳くらいになったら利用しようと考えている） 9. その他（）
--

問16 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的」に利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育園の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育園 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)	4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せもつ施設)
5. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの)	6. 家庭的保育 (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)
7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)	8. 自治体の認証・認定保育施設 (認可保育園ではないが、自治体が認証・認定した施設)
9. その他認可外の保育施設	10. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
11. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	12. その他 ()

問16-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれか1つに○をつけてください。

1. 二宮町内	2. 他の市町村 ()	市・町・村)
---------	--------------	--------

あて名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問17 あて名のお子さんは、現在、子育てサロン（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、百合が丘と栄通りにあります）を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

1. 子育てサロン
 1週当たり 回 もしくは1ヶ月当たり 回程度

2. 利用していない

問18 子育てサロンについて、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号一つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

1. 利用していないが今後利用したい
 1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
 1週当たり さらに 回 もしくは 1ヶ月当たり さらに 回程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑪の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」、「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている		B これまでに利用 したことがある		C 今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
① ファミリー・サポート・センター	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
② 地域の子育てサークル (いち・のに・さん、てくてく、のにキッズ)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
③ マタニティ教室	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
④ 離乳食講習会	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑤ 保健センターでの相談事業	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑥ 子育てサロンでの相談事業	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑦ 保健センター交流事業 (でんでんむし、かるがも親子)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑧ そだれん(怒鳴らない子育て練習講座)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑨ 図書館のおはなし会	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑩ 子育てゼミナール (家庭教育に関する講座)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑪ 就学・教育相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

**あて名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な
教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。**

問20 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※教育・保育事業とは、幼稚園、保育園、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	}	⇒	利用したい時間帯 <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; margin-right: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; margin-right: 5px;"></div> 時から <div style="margin: 0 10px;">→</div> <div style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; margin-right: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></div> 時まで </div>
---	---	---	---

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	}	⇒	利用したい時間帯 <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; margin-right: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; margin-right: 5px;"></div> 時から <div style="margin: 0 10px;">→</div> <div style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; margin-right: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></div> 時まで </div>
---	---	---	---

問20-1 問20の(1)もしくは(2)で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため 3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため 4. 息抜きのため 5. その他 ()

問21 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい 3. 休みの期間中、週に数日利用したい	}	⇒	利用したい時間帯 <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; margin-right: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; margin-right: 5px;"></div> 時から <div style="margin: 0 10px;">→</div> <div style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; margin-right: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></div> 時まで </div>
--	---	---	---

問21-1 問21で、「3. 週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 週に数回仕事が入るため 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため 3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため 4. 息抜きのため 5. その他 ()
--

あて名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

(平日の教育・保育を利用する方のみ)

問22 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問15で1に○をつけた方)にうかがいます。利用していらっしゃらない方は、問23にお進みください。

この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

1. あった ⇒ 問22-1へ

2. なかった ⇒ 問23へ

問22-1 あて名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一桁に一字)。

1年間の対処方法	日数
ア. 父親が休んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
イ. 母親が休んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
オ. 病児・病後児の保育を利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
カ. ベビーシッターを利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
キ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
ク. その他 ()	<input type="text"/> <input type="text"/> 日

問22-5へ

問22-1で「ア.」「イ.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問22-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ 日 ⇒ 問22-3へ
2. 利用したいとは思わない ⇒ 問22-4へ

問22-3 問 22-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にかがいます。上記の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 他の施設（例：幼稚園・保育園等）に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する預かる事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
4. その他（ ）

⇒ 問23へ

問22-4 問 22-2 で「利用したいと思わない」に○をつけた方にかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安
2. 地域の事業の質に不安がある
3. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間 日数など)がよくない
4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない
6. 親が仕事を休んで対応する
7. その他（ ）

⇒ 問23へ

問22-1で「ウ。」から「ク。」のいずれかに回答した方にかがいます。

問22-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「ウ」から「ク」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についても数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ 日 ⇒ 問23へ
2. 休んで看ることは非常に難しい ⇒ 問22-6へ

問22-6 問 22-5 で「2. 休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方にかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない
2. 自営業なので休めない
3. 休暇日数が足りないので休めない
4. その他（ ）

**あて名のお子さんの不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う
一時預かり等の利用についてうかがいます。**

問23 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数(おおよそ)も口内に数字でご記入ください(数字は一枠に一字)。

利用している事業・日数(年間)	
1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育園などで一時的に子どもを保育する事業)	□ □ 日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	□ □ 日
3. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	□ □ 日
4. ベビーシッター	□ □ 日
5. その他 ()	□ □ 日
6. 利用していない ⇒ 問23-1へ	

問24へ

問23で「6. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

問23-1 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------------|-----------------------------------|
| 1. 特に利用する必要がない | 2. 利用したい事業が地域にない |
| 3. 地域の事業の質に不安がある | 4. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない |
| 5. 利用料がかかる・高い | 6. 利用料がわからない |
| 7. 自分が事業の対象者になるのかどうかかわからない | 8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない |
| 9. その他 () | |

問24 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字)。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的		<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等		<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
ウ. 不定期の就労		<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
エ. その他()		<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
2. 利用する必要はない ⇒問25へ				

問24で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問24-1 問24で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。問24の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 大規模施設で子どもを保育する事業(例:幼稚園・保育園等)
2. 小規模施設で子どもを保育する事業(例:子育てサロン等)
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)
4. その他()

問25 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください(数字は一枠に一字)。

1. あった	1年間の対処法	日数
	ア. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	イ. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	ウ. イ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	カ. その他()	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
2. なかった		

問25-1へ

問25で「1. あった ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」と回答した方にうかがいます。

⇒ア. 以外を選択した方は問26へ

問25-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|--------------|-------------|
| 1. 非常に困難 | 2. どちらかという困難 | 3. 特に困難ではない |
|----------|--------------|-------------|

あて名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の
放課後の過ごし方についてうかがいます。

⇒5歳未満の方は、問30へ

問26 あて名のお子さんについて、小学校低学年(1～3年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育所」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。

「学童保育所」… 保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもたちの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	<input type="text"/>	日くらい
4. 公共施設 (ラディアン、図書館など)	週	<input type="text"/>	日くらい
5. 学童保育所	週	<input type="text"/>	日くらい
		⇒下校時から	<input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
6. ファミリー・サポート・センター	週	<input type="text"/>	日くらい
7. その他 (学校の校庭、公園など)	週	<input type="text"/>	日くらい

問27 あて名のお子さんについて、小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育所」の場合には利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は、必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください(数字は一桁に一字)。

※だいたいの先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	<input type="text"/>	日くらい
4. 公共施設(ラディアン、図書館など)	週	<input type="text"/>	日くらい
5. 学童保育所	週	<input type="text"/>	日くらい
		⇒下校時から	<input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
6. ファミリー・サポート・センター	週	<input type="text"/>	日くらい
7. その他(学校の校庭、公園など)	週	<input type="text"/>	日くらい

問28 問26または問27で「5. 学童保育所」に○をつけた方にうかがいます。

あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育所の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は一桁に一字)。

(1) 土曜日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} →	利用したい時間帯
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		
3. 利用する必要はない		
		<input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで

(2) 日曜・祝日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} →	利用したい時間帯
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		
3. 利用する必要はない		
		<input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで

問29 あて名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童保育所の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に(例)9時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は一桁に一字)。

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} →	利用したい時間帯
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		
3. 利用する必要はない		
		<input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで

すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問30 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

母親(いずれかに○)	父親(いずれかに○)
1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない ⇒ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">取得していない理由(下から番号を選んでご記入ください)(いくつでも)</div>	1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない ⇒ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">取得していない理由(下から番号を選んでご記入ください)(いくつでも)</div>

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
 2. 仕事が忙しかった
 3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
 4. 仕事に戻るのが難しそうだった
 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
 7. 保育園などに預けることができた
 8. 配偶者が育児休業制度を利用した
 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
 10. 子育てや家事に専念するため退職した
 11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
 13. 育児休業を取得できることを知らなかった
 14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
 15. その他 ()

問30-1 子どもが原則1歳(保育園における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6月)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
 2. 育児休業給付のみ知っていた
 3. 保険料免除のみ知っていた
 4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問30で、「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

問30-2 児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した

(2) 父親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した

問30-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問30-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。※年度初めでの認可保育園入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育園に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育園に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

(1) 母親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった

(2) 父親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった

問30-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

(1) 母親

実際の取得期間	<input type="text"/>	歳	<input type="text"/>	<input type="text"/>	ヶ月	希望	<input type="text"/>	歳	<input type="text"/>	<input type="text"/>	ヶ月
---------	----------------------	---	----------------------	----------------------	----	----	----------------------	---	----------------------	----------------------	----

(2) 父親

実際の取得期間	<input type="text"/>	歳	<input type="text"/>	<input type="text"/>	ヶ月	希望	<input type="text"/>	歳	<input type="text"/>	<input type="text"/>	ヶ月
---------	----------------------	---	----------------------	----------------------	----	----	----------------------	---	----------------------	----------------------	----

問30-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。口内に数字でご記入ください(数字は一枠に一字)。

(1) 母親

<input type="text"/>	歳	<input type="text"/>	<input type="text"/>	ヶ月
----------------------	---	----------------------	----------------------	----

(2) 父親

<input type="text"/>	歳	<input type="text"/>	<input type="text"/>	ヶ月
----------------------	---	----------------------	----------------------	----

問30-4で実際と希望が異なる方にかがいます。

問30-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育園に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 () | |

②父親

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育園に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 () | |

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育園に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | 6. その他 () |

②父親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育園に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | 6. その他 () |

問30-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問30-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）
2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）

(2) 父親

1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）
2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）

問30-7で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方にうかがいます。

問30-8 短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 母親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育園の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみってくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他（)

(2) 父親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育園の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみってくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他（)

